

刀の研削丸

平成最後の下原刀復活

70口ジエクト



八王子市立総又宿小学校

四年一組

境健心

武井佳康製作

<研究テーマ>

日本の刀について疑問に思ったことを調べる。

僕の住んでいる八王子の郷土刀・下原刀復活

プロジェクトのお手伝いをして刀のことを学ぶ。

<このテーマにした理由>

僕は映画やTVでお侍さん達が刀で

戦っているシーンがカッコよくて好きです。

それに僕の名前は「健心」で戦国武将の

上杉謙信うえさしかげんしんから来ているそうなので。はり

その時代にかかせない刀のことが気になるので調べてみようと思いました。



目

次

<第一章> 刀の疑問について調べる

.....P3

<第二章> 本牛物の刀を見て研究する

.....P9

<第三章> 下原刀と刀作りの工程について学ぶ

.....P19

まとめと感想

.....P34

第 一 章

刀の疑問について調べる

<調べ方>

学校の調べ学習と同じ様に、まず小情報

カードに疑問を書いて予想をした後、本で正解

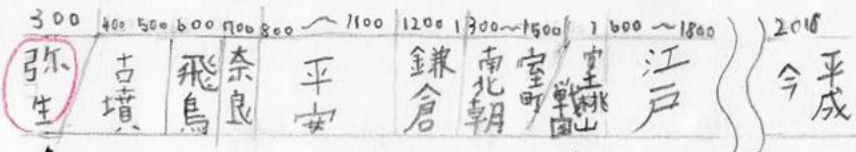
を調べる。

<利用した施設>

八王子市立南大沢図書館・相模原市立橋本図書館

| | |
|---|----------------------------------|
| 知りたいこと | 刀はいつからあるのか? |
| 予想 | 戦国時代から |
| 日本ではじめて武器が作られたのは、弥生時代(紀元前300年位~300年位)だと考えられる。稲作が伝わり、食料をめぐる争いがおきるようになったため。 | |
| 出典 | 『かん武具』 小和田泰経編 / 2013年発行 (株)技術評論社 |

予想



↑
正かはこの

↑
僕か予想した所。

すごく昔から刀があることがあがってびっくりした。

弥生時代の刀(剣)

この時代に青銅・金・鉄の金器が
あった。

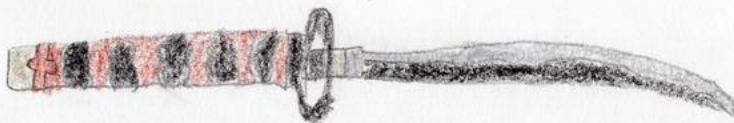


特徴: 左右両側に刃がついている。
刃の長さは矢豆位。

平安時代に刀が
はじまった。

室町時代の打刀
(日本刀とよばれている牛刀)

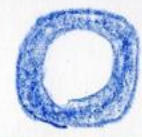
こんなにかわった



特徴: 刃の長さは60cm位。
少しそっている。
かんじょうであつかいやつ。
すばらしい刀木口。

| | |
|--------|--|
| 知りたいこと | 刀は何からできているのか？ |
| 予想 | 砂金鉄 |
| | 日本刀つくりには、おもに出雲 ^{いづも} 地方(現在の島根県)でとれる砂金鉄が用いられ、「たたら」とよばれる古くから伝わるせい法により、じゅう ^{じゅう} 度の高い金鉄 ^{ほんがね} (金鉄)をつくりだす。 |
| 出典 | 日本の発明・くふうの鑑 <small>発明回金監糸編集委員会糸編著</small> (株)岩山奇書店/2014年発行 |

予想



前に本で読んだことがあったのでこれは矢口でいました。でも今回本をしっかり読んだら砂金鉄をもえている木炭の中に入れて強く熱しないと鉄を作ることはできないとわかりました。下の

絵は昔の砂金鉄のとり方と金鉄流しの様子です。参考:『金鉄をくろ』大竹三郎著 (大日本図書(株)1982年発行)

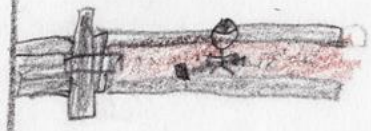
① かけをせかりくおし、砂金鉄をくむ土石少を川に流す。



② 一度土石少をせき止め、土石少の中の砂金鉄の量多くする。そして、次の工程におく。

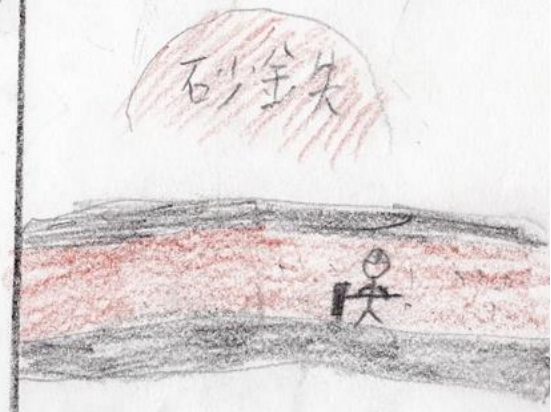


③ 砂金鉄を川せきおぼめ砂を下流に流す。
※ 石少より砂鉄の方が重。



<金鉄流し>

④ 下にしかんだい砂金鉄をすくいあける。



⑤

| | |
|--|--|
| 知りたいこと | 刀は誰が作っていたか？ |
| 予想 | 大工さん |
| 刀を作るしよく人のことを「鍛冶」といい「鍛冶金段治」ともいう。火や水、金ぞくをあやつって金鉄のかたまりから刀をうみだす鍛冶は、神聖な仕事とされ、魂のこめこめをこめて「鍛冶」とよばれる。 | |
| 出典 | 日本の歴史の道具事典/児玉祥一監修/（株）岩崎書店/2013年発行 ビジュアル侍団金監修/大石学監修/（株）ベースボールマガジン社/2013年発行 |

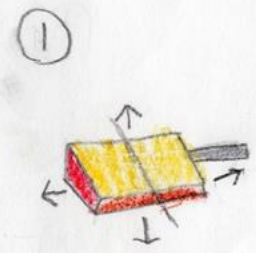
予想



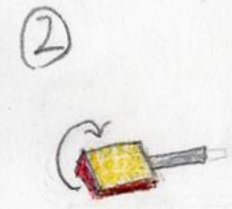
ちゃんと刀を作るしよく人さんがいたことにおどろきました。今でも刀を作っている人はいるそうです。しかも刀を作る時は人ではなくる人だったそうです。

昔ながらの刀の鍛錬方法

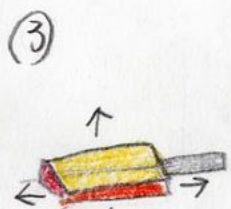
鍛錬とは、刀を強くするために平たく打ちのはいた鉄を何回もやり返してくりこむ技のこと。



① 金鉄を木板にのぼして真中におね目を入れる。



② おり返す。



③ また木板にのぼしてたしにおね目を入れる。



④ おり返す。これをくり返す。



| | |
|---|--|
| 知りたいこと | 刀はどんな時に使ったのか? |
| 予想 | 自分の身を守る時 |
| 刀剣はただ人に敵をきるための道具ではなく古代において、その神々的な力から、神としてあがめられ、神々にまつられている。刀は、侍の身分をおろすものだった。 | |
| 出典 | 刀剣鑑賞の基礎知識 <small>・得能男著</small> 刀剣春秋/2016年発行 |



江戸時代侍はつねに
矢やときを身につけて
外出するようになった。



予想



僕のイメージでは、刀は単独のために使われた物でしたが、それだけではなかったということがわかりました。今では美術品として世界からも評価されているそうです。

『ヤマタノオロチ』の物語でスサノオミコが川に落ちたヤマタノオロチの体の中から出てきた刀は、名古屋の主人が神宮にまつられている。刀の名前は、ヌメノラケモノなごやのまいたの剣さ（ツナギの剣）といふ日本の三種の神器の一つ。



| | |
|---|----------------------------------|
| 知りたいこと | 刀を持つ人が少なくなったのはなぜか？ |
| 予想 | キケンだから |
| 幕末の日本に入ってきた西洋式銃は武士がいくら金銀を積んでも太刀打ちできない状況をつくり、戦いに武士(刀)が必要でなくなった。1876年 廃刀令 が出された。 | |
| 出典 | 『かん武具』 小和田泰経監編/2013年発行(株)技支社 評論社 |

予想

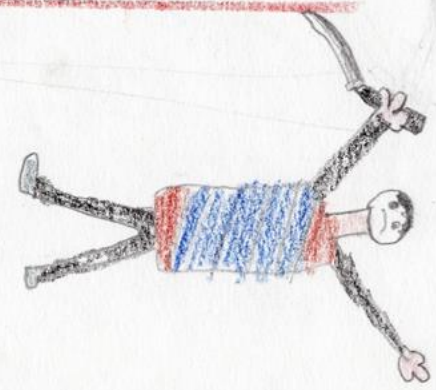


刀もあぶないと思っていたけれど、もっ
あぶない武器(大砲・銃)が出てきて
人の戦い方が変わったといふことがあ
りました。でも刀は武王の云々といわれ
るほど大切な物だった。たの**で** **廃刀令**
が出されてお侍さん達は悲しかったと
思います。

※廃刀令とは…1876年(明治9年)

に明治正政府が古くからの身分
せい度をかいくくするために出した
法令。これによって武士が刀を
もち歩く事は、**禁止**された。

参考: 刀剣鑑賞の基礎知識
(得能一男著/刀剣春秋2016年発行)



第 二 章

本物の刀を見て研究する

<調べ方>

刀が展示されている博物館に行き、本物の刀をよく観察する。古代から現代までの刀を見比べる。

<利用した施設>

東京都埋蔵文化財センター

東京国立博物館

刀剣博物館



東京都埋蔵文化財センター

(東京都多摩市落合1-14-2)

ここには、多摩ニュータウン内で出土した
土器・石器類などがたくさん
ある。僕の住んでいる多摩丘リゾ
には、約3万年前から人々が生活を
していたそうだ。



直刀

町田市小山ヶ丘より出土
(古墳時代後期)

この二つの刀は、古墳
時代(今から1700年~1300年)

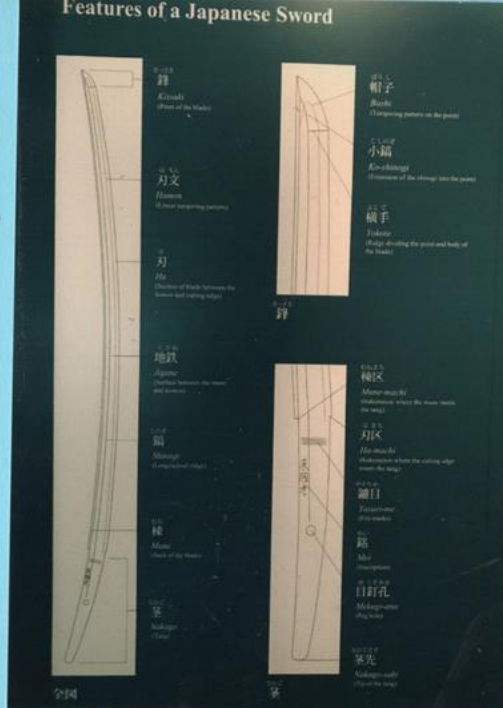
位前)の古墳(お墓)に入っ
いた物。金^{つば}もこのころ
おとろいた。金矢だけおさびて
いて木の葉に見える。



鉄剣

町田市小山ヶ丘より出土
(古墳時代初頭)

鉄剣
Iron sword
No.270 遺跡(町田市小山ヶ丘)
古墳時代初頭



刀は持つ所に刀匠の名前が入っている。刃には、色々な模様を表はさんされていて日本刀の見どころの一つ。

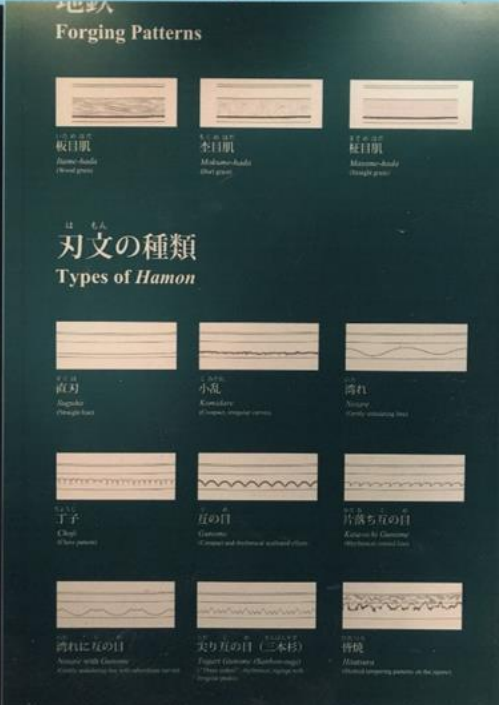
①

東京国立博物館
(東京都台東区上野公園13-9)

日本を中心に広く東洋の文化財を
てんじしている。1872年(明治5年)に
開館した日本最古の博物館。

刀剣のてんじは本館13室で開か
されている。とにかく広い。

④

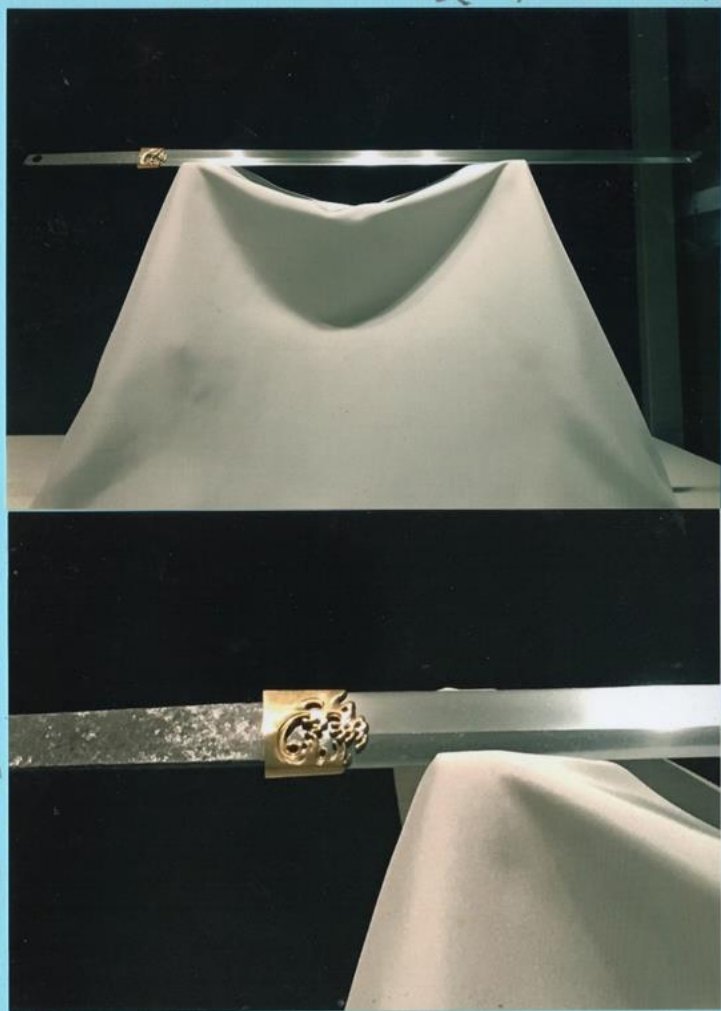


※1 重要文化財

直刀 水青龍剣

無銘

奈良時代・8世紀



※1
大亦、又値打ちのある物として、国が法律で保護する物。

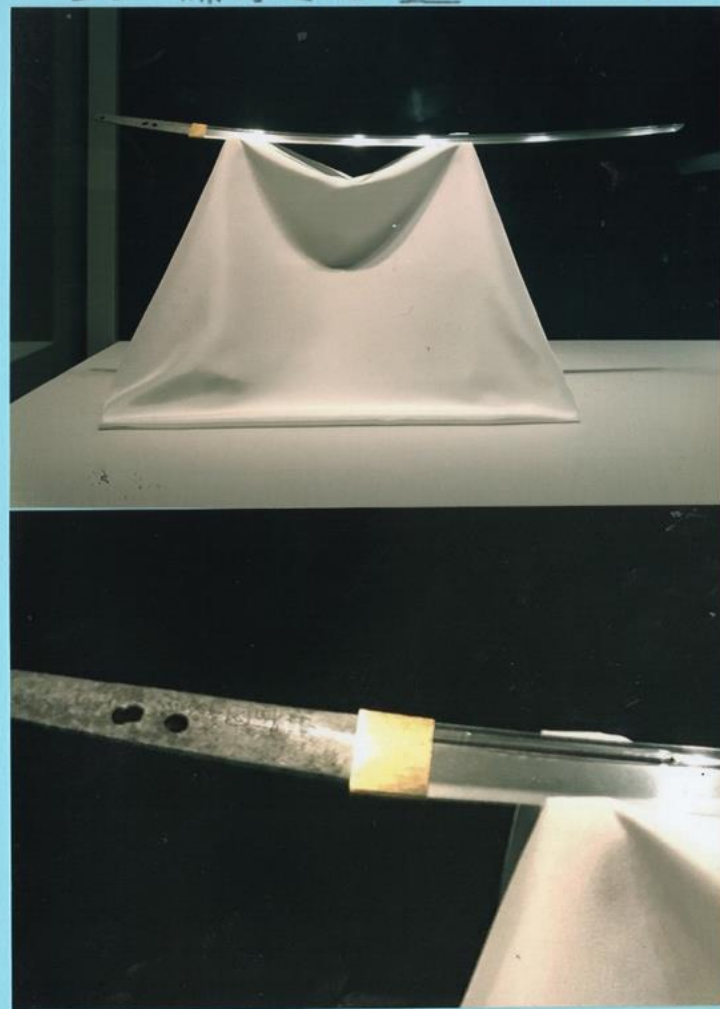
聖武天皇(701~756年)と明治天皇(1852~1912年)二々の天皇に愛された刀といわれている。

※2 国宝

太刀 古備前友成

銘 備前国友成造

平安時代11~12世紀



※2
国の宝。とくに値打ちのある物として、国が保護している建物の彫刻・絵など。

友成は、備前(岡山県)の刀工。これは友成の代表の牛物。

国宝

短刀 粟田口吉光 (名物 厚藤四郎)

金名 吉光 鎌倉時代・13世紀



吉光は、京都東山の粟田口に開いた
刀工一派。短刀の名手。この刀は
重(刀身の厚さ)かいても厚い。

重要文化財

太刀 手拵包永

金名 包永 鎌倉時代・13世紀



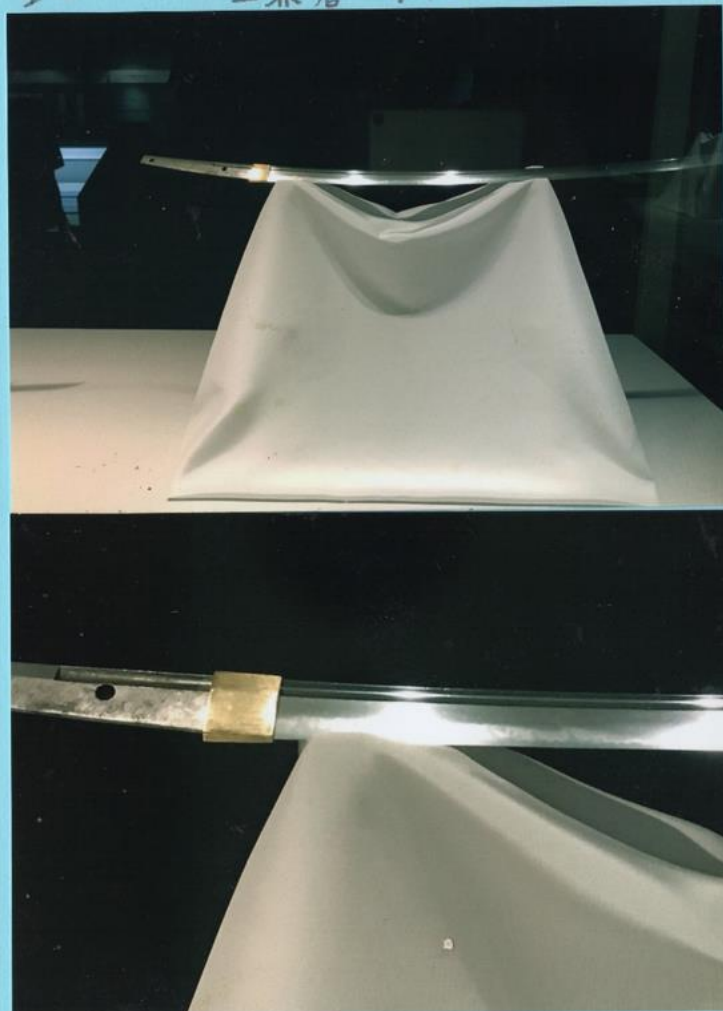
手拵派は、大和五派のうち一派で
奈良の東大寺車云堂こがらの近くに住んでいた。

包永は、手拵派の始祖。

重要文化財

太刀 一文字 (号 荒波)

金名 一 金兼倉時代・13世紀

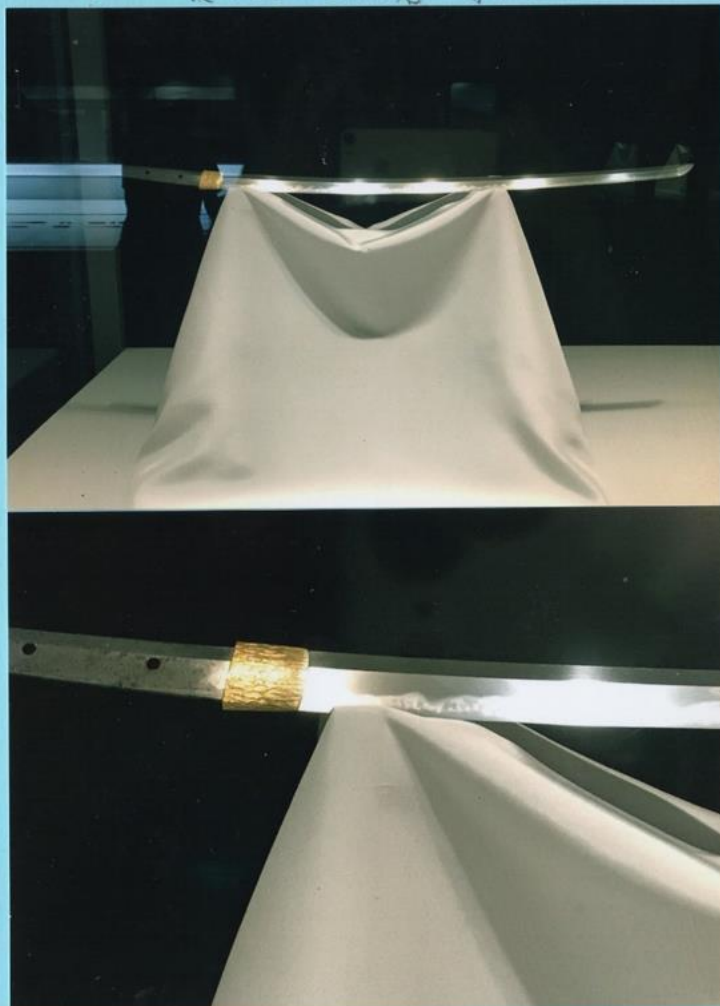


一文字派は、備前(岡山県)で栄えた
 一大流派。この刀は、片山一文字のり
 の作と伝えられる。荒波のような刃はがある。

国宝

太刀 長舟台長光

金名 長光 金兼倉時代・13世紀

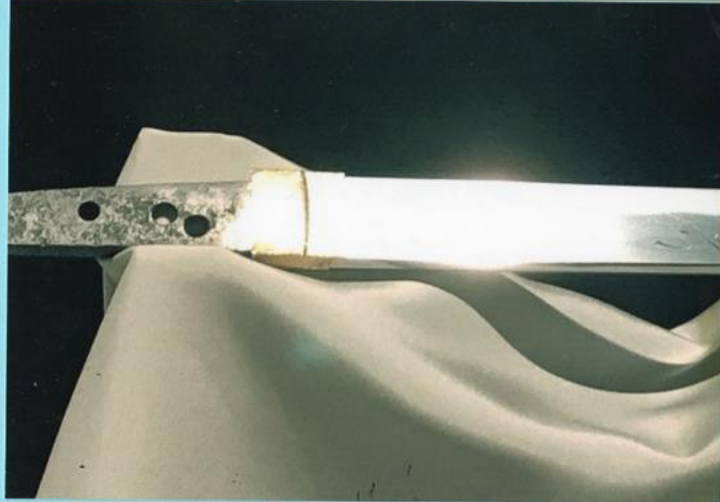
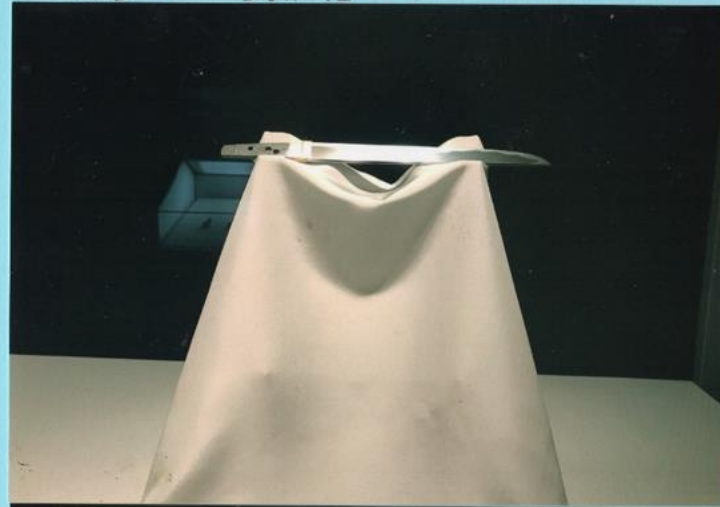


長光は、備前(岡山県)長舟台派の創始者・光忠
 の子。上杉謙信の愛刀と伝わる小豆長光
 を作った刀工。

重要美術品

矢豆刀 伝相州正宗

無銘 金兼倉時代・14世紀



正宗は相模莫国金兼倉で活動した
刀工で日本刀剣史上も、とも有名な
刀工の1人。「相州伝」と称される作風
を確立し後世の刀工に大きなえいきょうを与えた。

重要文化財

刀 相州正宗 (名物 切刃正宗)

無銘 南北朝月時代・14世紀



貞宗は正宗の子または養子といわれ
ている。この刀は、豊臣秀吉、前田利家
などの手を系ぎて元禄10年(1697)
糸川徳川家から將軍家に献上された。

①



刀剣博物館
 (東京都墨田区木場各用1-12-9)
日本国内でも数少ない
日本刀せん門の博物館。
日本刀文化の普及のために
日本美術刀剣協会によって
設立された。

18階は、刀の作り方が学べる
 コーナー

②



日本刀ができてくる
までには、色々な
作業が必要で、
本当に大変です。

③



TVで刀匠が刀を作っている所を
 見ることが出来る。

図書館の本で調べ
たことかうって
いたのであれし
かったです。糸会
文章でしていたこ
をTVで見るともっ
とよくわかる気がします。

16



3階の展示コーナーでは、『現代刀職展』
 が開きされていた。コンクールに受賞した
 現代の刀工たちの刀をたくさん見ること
 ができる。こんなにたくさんの刀を見たの
 は、初めてだったのでおもしろい。



優秀賞 二賞 【刀身彫りの部】
 表 毘沙門天
 裏 雨聚海無量
 銘 万里彫之 東京都 入江 万里
 Excellence Award 2 [Sword Engraving]
 Singed: MARI kore wo horu
 Mari Irie
 Prefecture TOKYO

僕が気に入った刀
 左は、毘沙門天が、
 右は、音旨がカッコイイ。
 こんなも様を刀につけ
 れるなんてすごい。

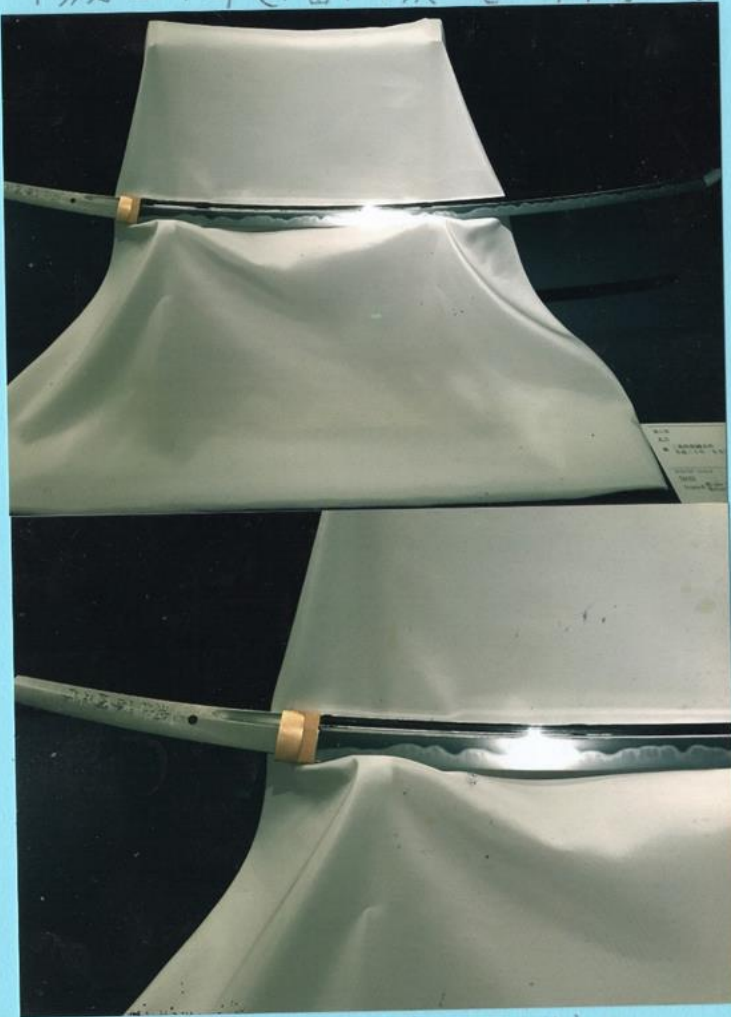


優秀賞 一賞 【刀身彫りの部】
 表 珠泪い丸縁
 裏 雲と雨の一輪をこに下子花 咸平句書
 銘 重光彫之 鳥取県 船木 重治
 Excellence Award 1 [Sword Engraving]
 Singed: SHIGEMITSU kore wo horu
 Koji Kashiwagi

薫山賞 [作刀の老匠]

太刀 銘 三池四郎 國光作

平成三十年(新潟県小宮 早陽光)



刃文がすこい!雲のような开きの刃文
に光があたって太陽が登っているように
見える。

三つの博物館をまわった感想

三つの博物館をまわって色々な時代の
の刀を見ることかできました。小さい
刀、糸田長い刀、真、直ぐな刀、ぶあつい刀、
糸会がほられている刀、色々な刀があつておもしろ
かったです。国立博物館で見た刀は、鎌倉
時代の物が多く、この時代にすこい刀が
たくさん作られたんだなと思いました。それから
備前(岡山県)という言葉もよく出てきたので
ここには刀作りの名人がたくさんいたんだな
と思いました。刀の金鑑定はむずかしくて
僕にはわかりませんが、見た中では、直刀の
水音金刺が一番カッコイイと思いました。
これはダイヤモンドがうめこまれている
サイコーです。

第 三 章

下原刀と刀作りの工程について学ぶ

<言周ベ方>

NPO法人武州のよりあいか主催する下原刀
復活プロジェクトに参加する。刀匠の工房に行き、
刀作りの見学をし刀匠に話を聞く。

<お世話になった団体人>

NPO法人武州のよりあい
佐藤利美様(刀匠名:重利)

(A)



下原刀鍛冶発祥の地碑
(八王子市下恩方町126)

参考: 八王子公式ホームページ

※苗字帯刀... 名字を名のり刀を所持する権利。
江戸時代の武士身分を象徴する特権。

(参考: 900辞書)

^{したはら} ^{かじ} ^{したはら}
下原鍛冶と下原刀

下原鍛冶は、八王子市下恩方町下原を中心とした地域に住んでいた山本姓を名のる刀工の一族の総称。室町時代末期から幕末まで続いた武州唯一の刀工群。この下原鍛冶が制作した刀剣類を通称、下原刀とよぶ。江戸時代徳川家の御用鍛冶となり、苗字帯刀などの特権が与えられ、刀工としての地位を維持しながら、幕末には「下原家」といわれるほど分家を栄えたといわれている。

八王子市郷土資料館

角刀言説シートNo.18より

平成最後の下原刀復活プロジェクトとは!?

タウンニュース

八王子片版 2018年2月22日号

郷土刀 後世へつなぐ試み



工房で刀を作る
佐藤さん

室町時代末期から幕末まで恩方地区
などで作られていた「下原刀」を高尾山に
奉系内するプロジェクトが立ち上がった。
3年前に下原刀を復活させた市内在住の
刀匠・佐藤利美さん(73)が協力する。
原料となる砂金鉄を市民が採取し、
地元の材料と技術で作る「オール八王子」
の刀として次世代に文化を残す試みだ。

お母さんがこの言記事を見つけて

僕に孝えてくれました。八王子で

刀を作るなんてすごい!!

早速、事務局に連絡各して

プロジェクトに参加させてもら

いになりました。

次のページから

はじまり

はじまり



(B)



おじゃ
浅川の砂金矢たたら製鉄にチャレンジ!

第1弾 砂鉄を採ろう

(主催: NPO法人武州のりあい)

場所: ハ王子市中野上町1丁目

浅川河川敷

日時: 7月16日(月祝) 9時〜

(C)



開会式では、はじめに高尾山薬王院の
山伏の人が下原刀復活プロジェクト

成功のためにご祈りをしてくれました。

まさかこんな儀式があるなんて思わな

かったです。刀がぶじできあがったら

高尾山薬王院に奉納されるそうです。

①



バケツの中に大きな
石磁石を入れて、河川敷の
石少の中でバケツの底を
グリグリ回すと……

②



バケツの底に石少金鉄が
いっぱいつく！ いっぱいになると
うれしい気持ちになります。
でも暑かったのですぐに
かえてしまいました。

③



この日は10kg位の石少金鉄
がとれました。一振りの刀を
作るのに30kg位必要
だそうです。

※昔の人は ^{かん}鉄穴流しという方法で石少金鉄をとっていました。

第一章P⑤を参照してください



石少金鉄は、
^ままじ ^あおめ
真砂と赤目

2種類ある。

←浅川の石少金鉄は赤目。

④



下原刀を復活させる刀匠の
佐藤 重利さんと僕

日本刀を作るには、まずいば砂鉄を炭で還元
して金鉄にするよ。この方法をたたら製鉄といいます。
今いろんな所で使われている金鉄は合金でマンガ
ンやシリコンなどいろいろな物が入っていて純粋
な金鉄ではないよ。だからこの金鉄で刀を作ると
折れてしまいます。たたら製鉄でできた金鉄
のことを和鉄というけどこれには金鉄と炭素
しかふくまえていないので折れにくいよ。日本刀
は、この方法でしか作れません。八王子で作
られていた下原刀には刃の所に木目かいらほい
出ているのが特徴で木目もそれを再現
したいと思っているよ。刀にはロマンがいっぱい
あります。

8月5日(日)ハ王子市恩方にある佐藤刃匠の工房。實際の下原刀作りは夏休みの後になるので特別にふだんの刀作りの様子を見学させていただきました。

(A)



工房の中はすごく熱い。
左がわにある四角い箱は
風をおこす器でふいこ
といふ。これでお火を調整
する。

(B)



これはたたら製金鉄で作
られた金母かたまりという金鉄のかたまり。
8月25日にみんなが集めた砂鉄
でこれを作る。金母はむく
重かった。

(C)



鉗つまはがねの中に玉金剛たまがらとよばれる。
刀の材料斗かできている。
これで刀を作っていく。

(D)



刀を強くするために鍛錬
 をしている。(第一章を
 参照してください)生で
 見ることができそうかし
 かった。

(E)



これがあの糸田長い日本刀
 になるなんて信じられない!!
 近づいてみたら空気が熱
 く感じた。これを小おち
 で刀匠がたたいている時に
 火花が僕の方まで飛んできて
 ビックリした。

(F)



大おちでたたくのかわり
 をしているのはスプリングハンマー
 とよばれる木機械。これで
 たたくと火花が飛びこする。
 刀匠は今までになんとも
 やけどをしたと言っていた。

工房見学の後、刀匠の作った刀を見せてもらいました!!

(G)



これは刀が出来るまでの
刀の変化。刀匠は小学校
に刀のことをよく教えに
行っていてその日寺におかり
やすいように作っている。
はじめ真黒だったのが
銀になるのがふしぎ。

(H)



これが前に刀匠が作った
刀。展示ケースに入っていない
刀が目の前にあってすごいと
思った。近くで見ると刀が
ピカピカしているのがよ
くわかってカッコよかった。

(I)



持っ所には『八王子住重利作』
とほられてる。これが
刀匠名。刀を所持する
には都道府県発行
の登録証が必要で
これがついていない刀は
もってはいけならしい。

(217)

(A)



浅川の砂鉄をたたら製鉄にチャレンジ!

第2弾 たたら製鉄で玉金圍^{たまがきゐ}を作ろう。

場所:高尾山薬王院新禊屋及馬土車場
ご本尊前

日時:8月25日(土) 9時半~

(B)



会場には刀の材料になる玉金圍を作るためのたたら火戸ができていました。この火戸は、

主催の武州のよりあいの人達が半日かけて

作ったそうです。火戸は、内側はレンガで

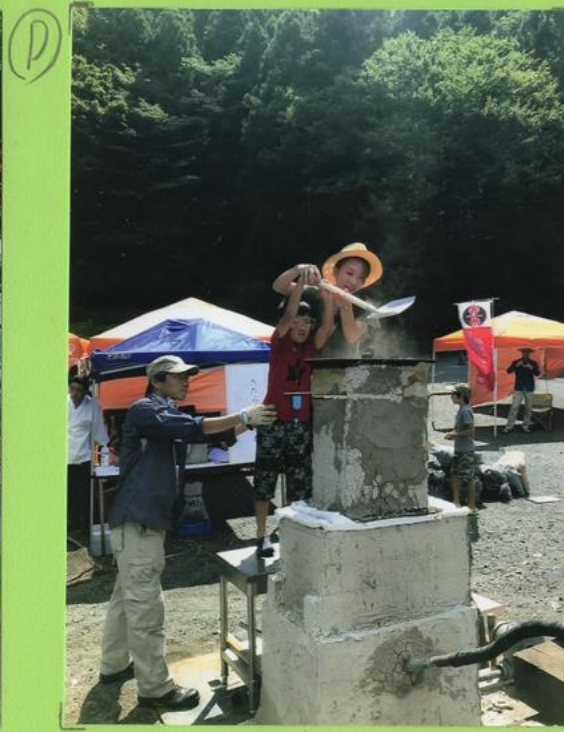
外側は粘土で固められています。

はじめに高尾山薬王院山伏の人が、

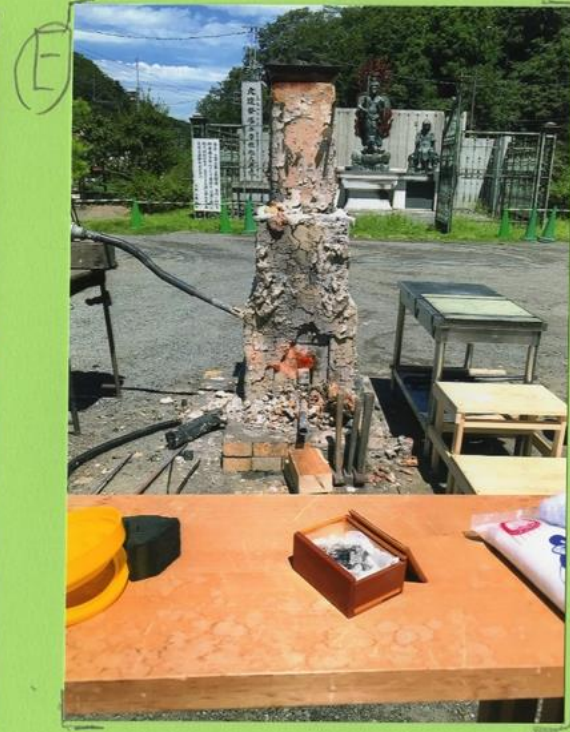
安全祈願をしてくださいました。



炉の上にもう一つ金矢で
できた(まおりは粘土)炉
がおかれてその上から
炭が入られた。そして
刀匠が儀式でお神酒
を上から注いだ。



いよいよ7月16日に僕達
が浅川でとった砂金を
を投入。上から入れな
いといけなかったので
台に昇ってお母さんに
手伝ってもらった。炉の
まおりは熱くて炭のにおい
がすごかった。



はじまして約2時間後
のたたら炉の様子。
まおりの粘土が落ちて
きてただれたようになって
きた。と中こおれないか
ドキドキしていた。

(F)



火力をたしかめる刀匠。
 火の色がオレンジだと
 まだ低く、黄色だと言度
 いらしい。温度計も
 ないのに見ただけでわかる
 なんてすごい。僕には、
 同じ色にしか見えなかった。

(G)



はいまってから約4時間半
 後、のろ出しを行う。
 のろとはいらぬ部分
 (不系物)のこと。赤い
 溶岩みたいなのがのろ。
 名前のとよりのろのろ出てきた。

(H)



のろ出しが終ったら、
 たたら火戸を上から順番
 にくずしていく。せ、かく
 半日もかけて作ったのに
 こおきなまやいけない
 なんでも少しもたいない
 気がした。

①



半分位こおしたら、中の炭をとり出していく。僕のお父さんもお手伝いをした。火戸の近くに行くと体が火然えるように熱くて汗が吹き出てきたと言っていた。

②



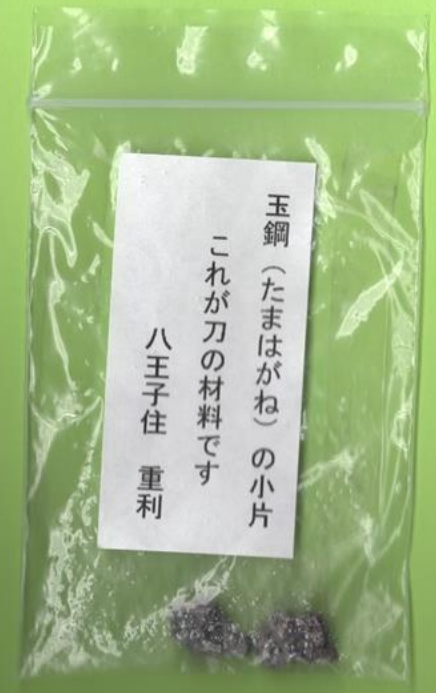
そしていよいよ炎の中から金鉄の塊(金母)がとり出された!!あのサラサラの石が金鉄がこころなる。マイクドラフトというケームに出て来るドラゴンの卵に卵が似ていてこころなした。

③



とり出した金母は、一度水に入れて冷やされる。金母の温度がいとても高いので水が一瞬にしてこころなした。

㊦



玉鋼 (たまはがね) の小片

八王子から来た玉鋼

この目と木の葉は合計
6.35kg、さあ、わたし
デコボコしい。表面
をよく見ると、刀の
いはけいある、刀の
さびに木葉がつかって
かたじけなく



目玉口末のある人は
さあってみてください。
※大七刀にあつからてください。

〈たたらい炉スケッチ〉



横 60cm

(奥行 70cm)

中は耐火煉瓦で作られていてまわりは
粘土で固められている。えんどうのような形
にした方が温度を一定に保つことができる。

(M)



高さ
155cm

武州のよりあいのみなさんと言急撮影

この日できた玉金圍で10月ごろに刀匠が
完成最後の下原刀を作り来年2月ごろに
高尾山墓王院に奉納内される予定です。
(刀作りの方法は、P25~の工房見学の
様子を参考にしてください。)

武州のよりあいのみなさん、色々な
ことを教えてくださいましてありがた
ございました!!

まとめと感想

日本の刀のことを調べてみたら今から1700年位前の弥生時代だということがいかり、その歴史が長いことによりました。そして日本刀は、たたら製鉄という方法でなければ作れないということもしりました。博物館で見たあのカッコイイ刀もたたら製鉄で作られたんだな、と思うと、一本の刀を作るのにとっても大変な作業を昔の人はやっていたんだと尊敬する気持ちになりました。

それから刀の研究をしたことい僕に住んでいる八王子に下原刀というのがあることをしれてよかったです。しかも平成最後の下原刀復活プロジェクトに参加して、刀の作り方を色々学べたことはいい糸巻馬金になりました。下原刀がこれからも、と有名になって大きな博物館に展示されたらいいなと思います。

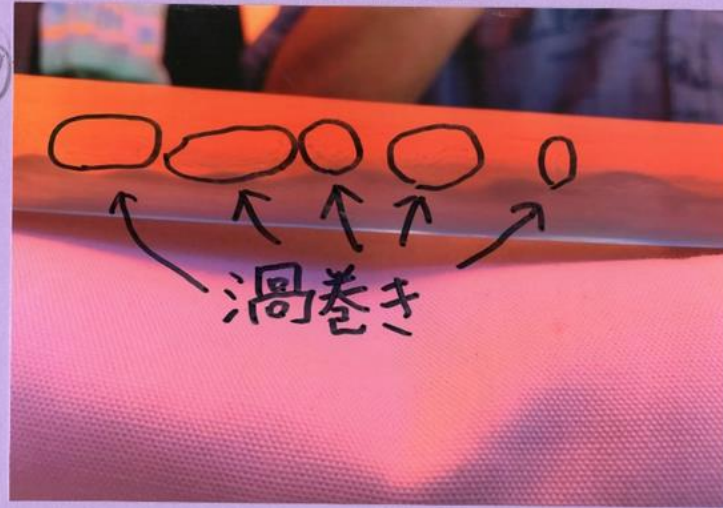
刀のことを言周べてみて僕は「刀は人の心もつらぬく物」だと思
いました。これは刀がそれだけ人の心を感動させるという意味
です。武器以外の刀のみ力的な戸をしれて本当にこの
自由研究をしてよかったです。

(N)



8月26日 境 健心

(P)



(O)



3年前に佐藤刀匠が復活させた
下原刀。「折れず、曲から斬りよく斬れる」
地肌、木のような渦巻き状の
波系文が出るのが特徴文。

(35)

おまけ

たたら製鉄にチャレンジの時、
新聞記者さんに取材されました。
さんねんなから写真は、僕では
ありませんが感想かいていて
うれしかったです。

読売新聞 8/26

郷土の刀市民の手で

八王子 下原刀制作「平成のうちに」

幕末まで八王子市の恩方地区などでつくられていた刀剣「下原刀」を制作する催しが25日、同市の高尾山薬王院の駐車場で行われた。市内の河原で採取した砂鉄を原料に、日本刀の材料に欠かせない玉鋼を製鉄した。今年中に刀を完成させ、来年2月に同院に奉

砂鉄を炉に入れる参加者（25日、八王子市高尾町で）



納するという。下原刀は江戸時代初期に最盛期を迎えたが、その後途絶え、2015年に同市の刀匠・佐藤利美さん（74）が復活させた。復活を受け、市民でつくるNPO法人「武州のよりあい」が、平成の時代に復活した郷土の刀を平成のうちに制作して後世に残そうと、催しを企画した。この日は、市民ら約30人が参加。市民らは特設した

で採取した。今後、熱した玉鋼を打ち延ばして刀をつくる。

砂鉄集めから参加している同市上柚木、小学4年の境健心君（9）は、夏休みの自由研究で刀をテーマにしたという。砂鉄を炉に入れた境君は「やけどしそうに熱かったけど、自分が採った砂鉄から刀ができると思うと、わくわくする」と話していた。

刀匠の佐藤さんは「市民が参加してゼロからつくっているので、1000年残る刀をつくりたい」と意気込んでいた。



第22回 図書館を使った調べ学習コンクール
応募カード

調べる学習コンクール～図書館・
学校図書館で調べてみよう～
八王子市地域コンクール推薦作品

作品番号 (事務局記入欄)

20457

応募部門

- 【調べる学習部門】 小学生の部 (□低学年 / X 中学年 / □高学年) □中学生の部 □高校生の部
 【調べる学習英語部門】 □大人の部 (大学生・社会人等) □子どもと大人の部
 【調べる学習指導・支援部門】 □中学生の部 □高校生の部

タイトル

刀の研究～下原刀復活プロジェクト～

氏名

境 健心 さかい けんしん

2名以上で1作品に取組んだ場合の人数
※全員の氏名を作品に明記してください

10 1人

学校名
組織名

八王子市立愛宕小学校

14 年生

問い合わせ
参加賞送付先

※右から一方を
お選びください

組織番号
(事務局記入欄)

- 【送料着払い】による作品の返却を 希望します
- 地域コンクール応募

組織(学校・図書館など)がまとめて応募くださる作品は、
組織へ一括して返却します。担当の方がご記入ください

フリガナ

組織名

八王子市教育委員会

学校教育部指導課

学校図書館ワカートセン

担当者

(山野井梓樹)

)

住所

〒193

一0822

1

東京都八王子市散田町2-37-1

1975

TEL 042-664-1135